

令和元年第7回定例豊頃町教育委員会議 議事録

招 集 年 月 日	令和元年7月24日
招 集 場 所	える夢館 委員会室
開 閉 会 日 時	開会 令和元年7月24日 14:00
	閉会 令和元年7月24日 14:40

	議席番号	委 員 氏 名	出欠の別
出席及び欠席教育長・委員名	1	山 本 芳 博	出席・欠席
招 集 5名	2	櫻 井 康 雄	出席・欠席
出 席 5名	3	宝 田 博 幸	出席・欠席
欠 席 0名	4	長 濱 竜 一	出席・欠席
	5	鈴 木 千 賀 子	出席・欠席

会 議 録 署 名 委 員	議席番号	署 名 委 員 氏 名
	1・5	山 本 芳 博 ・ 鈴 木 千 賀 子

説明のために出席した者の 職 氏 名	二村 教育課長	須藤 教育課長補佐
	馬場 給食センター所長	門 主幹
	須藤 総務係長	加藤 学校教育係長
	門 車両係長	菅野 社会教育係長兼図書係長
	葛西 体育振興係長	中村 教育推進員
会 議 の 経 過	議事日程・会議に付した事項・会議の過程 別紙のとおり	

上記会議の経過概要は、教育委員会事務局職員 須藤裕子 の記載したものであるが、その内容に相違ないことを証するために、ここに署名する。

議事日程	議件番号	議 件 名	審議結果
日程第1		議事録署名委員の指名 ( 1番山本 ・ 5番鈴木 )	決 定
日程第2		会期の決定 ( 7月24日から 7月24日までの1日間)	決 定
日程第3		諸般の報告	報告済み
日程第4	報告第1号	豊頃町立学校の夏季休業期間中における学校閉庁日の設定について	報告済み
日程第5	報告第2号	学校給食費及び保育所給食費の改定に係る答申について	報告済み
日程第6	報告第3号	姉妹都市相馬市子ども親善使節団の受入事業について	報告済み
日程第7	協議第1号	令和元年度全国学力・学習状況調査結果の「北海道版結果報告書」への掲載について	原案可決

令和元年第7回定例教育委員会議事録

山本教育長	挨拶 ただいまから、第7回定例教育委員会議を開催いたします。 日程第1 「議事録署名委員の指名」であります。 1番 教育長山本、5番 鈴木委員、よろしく願いいたします。 日程第2 「会期の決定」です。 「7月24日」本日1日といたしたいと思います。ご意見ありませんか。
各委員	なし。
山本教育長	では、本日1日限りとさせていただきます。 日程第3 「諸般の報告」を行います。
須藤補佐	「総務係、学校教育係、社会教育係、体育振興係、図書館、給食センター、 える夢館ギャラリー」について、別紙により主な行事等について報告する。
山本教育長	諸般の報告について何かご質問・ご意見等がございますか。
各委員	なし。
山本教育長	無ければ、諸般の報告については報告済みとします。 日程第4 報告第1号「豊頃町立学校の夏季休業期間中における学校閉庁日 の設定について」を議題とします。 事務局から報告をします。
二村課長	報告第1号を説明する。 豊頃町立学校における教職員の働き方改革推進プランに基づき、本年度は8 月13日から15日までの3日間を閉庁日として実施するものでございます。 これは、昨年度に引き続きまして町内3校が同じ日程で実施するものです。働 き方改革推進プランの勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営の充実の 項目の中で、うたわれている項目として実施します。 以上 報告します。
山本教育長	報告第1号について事務局の説明を終わります。 本件につきまして、ご質問・ご意見等ございますか。
各委員	なし。
山本教育長	補足しますと、管内的にも昨年同様、全市町村が夏季休業期間中の閉庁日 について、多少バラつきはありますが最低3日間以上設定しているような動きで す。 では、本件につきましては報告済みとします。 次に日程第5 報告第2号「学校給食費及び保育所給食費の改定に係る答 申について」を議題とします。 事務局から報告をします。
二村課長	報告第2号を説明する。 本年7月10日に学校給食センターで豊頃町学校給食センター運営委員会 を開催し、学校給食センターの管理体制、運営状況とともに給食費の改定につ いて、平成29年、30年の実績から給食費を算出し、学校給食法で規定する 給食費と事業実績による食材費に乖離があることを理解いただきました。 なお、慎重に審議した結果の答申は、議案3ページに載っていますのでご覧 いただきたいと思っております。答申についてこのようにまとめていただい ています。

	<p>本町の学校給食の運営は、食材料費の購入費と給食収入との差が拡大傾向にあり、町費負担率が上昇、運営状況が厳しいと認識しているが、当面は保護者への負担増を極力抑えることを望みます、との答申が山本教育長に7月12日提出されました。</p> <p>以上、報告します。</p>
山本教育長	<p>報告第2号について事務局の説明を終わります。</p> <p>若干補足させていただきますと、総合教育会議等においても給食費の改定あるいは、町の助成というようなことも話題になっていたことから、この度給食センター運営委員会に改定についてのご意見を伺いました。</p> <p>その前段に理事者や管理職との打合せをさせていただく中で、管内的に一部助成もあるが、町は今のところ一定の負担をしながら、現行の給食費の維持をしていく状況で問題がないのではないかと、併せて今年度様子を見て、管内の状況を見た中で対応策をもう一度検討してもいいのではないかと話もあったことから、理事者の考えを給食運営協議会に示しながら、この答申に至っています。</p> <p>年度内については、現行の給食費を維持していく形になると思っています。明年度に向けた話は、改めてということになりました。</p> <p>本件につきまして、ご質問・ご意見等ございますか。</p>
櫻井委員	<p>今教育長の補足にもありましたように、総合教育会議の中でも給食費については、少し助成することを検討しているので、ちょうどいい答申をいただき有難いと思っています。</p>
山本教育長	<p>他委員さんから何かありますか。</p>
各委員	<p>なし</p>
山本教育長	<p>では、本件につきましては、報告済みとします。</p> <p>次に日程第6 報告第3号「姉妹都市相馬市子ども親善使節団の受入事業について」を議題とします。</p> <p>事務局から報告をします。</p>
二村課長	<p>報告第3号を説明する。</p> <p>交流日程については、6ページをご覧ください。</p> <p>豊頃町と大樹町で受け入れしますが、1日目8月3日土曜日については大樹町で全て対応します。</p> <p>2日目8月4日。朝7時30分にスクールバスで出発し、大樹町宇宙交流センターSORAで、相馬市の子ども達と豊頃町の子ども達が合流。体験活動としてペットボトルロケットを作成し体験学習をします。その後、12時に大樹町を出発。13時に豊頃町える夢館に到着。13時から豊頃町歓迎式を行います。その後ホストファミリーと交流、ホストファミリー宅に宿泊。</p> <p>そして、翌日5日月曜日朝8時10分える夢館で送別式を実施します。8時20分にえる夢館前を貸切バスで出発しますので、そこでお別れというような形のスケジュールになっています。</p> <p>以上、報告します。</p>

山本教育長	<p>報告第3号について事務局の説明を終わります。</p> <p>以前にも若干触れていたかと思いますが、前年度までは受入れ全日程を大樹町と豊頃町に分けてそれぞれ入ってきていましたが、ホームステイを受け入れることが、大樹町含めて厳しい状況で、別々な行程で相馬市で募集をすることが難しく、全体を一本の流れで行程を組み、募集をしていただきました。若干今までの交流とは、違う内容で進めていくことになろうかと思えます。</p> <p>明年度相馬市へお邪魔しますが、大樹町と同じく相馬市でもホストファミリーの手配が厳しい状況であり、相馬市での受入体制も若干変わるかと思えます。</p> <p>豊頃町の場合は、当面ホームステイの受入れにご理解をいただいておりますので、民間交流も含めたなかで、可能な限りホームステイの受入体制を維持しながら姉妹都市の子どもの交流を進めていきたいと考えています。</p> <p>20名定員でお願いしていますが、相馬市で募集をかけたところ23名の募集があり、多くなるのは大変喜ばしいところですが、ホストファミリーの方にはご迷惑をかけ3人ないし、それ以上の受入をお願いしているのも事実であります。</p> <p>本件につきまして、ご質問・ご意見等ございますか。</p>
櫻井委員	相馬の子どもたちは、大樹に1泊、豊頃にも1泊という形ですか。
山本教育長	<p>そうです。相馬市で募集をかけるのに、大樹と豊頃が別々の日程で受入れることになるので、向こうでいっぺんに募集をかけてもどちらかに偏ったりすると困るので、一連の行程で調整をできないでしょうかと、去年から調整をした中の今年こういった形です。</p>
櫻井委員	大樹にいっぱい行くって子どもがいて、豊頃に行きたいって子どもがいなかったら困るしね。
山本教育長	他、委員の皆さんのほうから何かありますか。
各委員	なし
山本教育長	<p>では、無いようなので本件につきましては、報告済みとします。</p> <p>次に日程第7 協議第1号「令和元年度全国学力・学習状況調査結果の「北海道版結果報告書」への掲載について」を議題とします。</p> <p>事務局から説明をします。</p>
二村課長	<p>協議第1号を説明する。</p> <p>令和元年度全国学力・学習状況調査結果の「北海道版結果報告書」への掲載について、8ページの資料にも記載されていますが、国が定めた平成26年度の実施要領から、調査結果の公表に関して、教育委員会や学校は保護者や地域住民に対して説明責任を果たすことが重要と明記されており、さらに都道府県の教育委員会は、市町村の教育委員会が同意すれば市町村名または学校名を明らかにした公表を行うことができるとされています。</p> <p>このことから、道教委は細かく分かりやすい調査結果を示すということで10ページに示した基本フォーマットにより、市町村名を明らかにした北海道版結果報告書により公表するため、各市町村に対して同意についての照会を行っているところです。</p>

	<p>13ページ及び14ページに昨年の本町の内容を示しておりますが、昨年同様、基本フォーマットに加え、児童生徒の傾向などを公表する形で同意したいと思います。</p> <p>以上、市町村別結果の掲載についてご協議願います。よろしくお願いいたします。</p>
山本教育長	<p>協議第1号について事務局の説明を終わります。</p> <p>公表内容につきましては、例年同様という考え方で北海道の公表にあたるということでよろしいでしょうか。</p>
各委員	はい。
山本教育長	<p>既に調査は終わっており、自己採点では一定の達成度を見ていると学校から報告をいただいています。町民へのお知らせについては、15ページにある形で教育研究所を通じて内容分析をした上で公表をさせていただく方向で進めたいと思います。</p> <p>その他委員の皆さんから何かありますか。</p>
各委員	なし。
山本教育長	<p>本日提案させていただいた全ての議案の協議が終わりました。全体を通して、またはその他で何か委員の皆様からご質問等ありますか。</p>
各委員	なし。
須藤補佐	<p>先ほど事務局報告で少し触れました、豊頃小学校がプログラミング研究実践校になった経緯についてご報告いたします。</p> <p>6月下旬に十勝教育局義務教育指導班天野主任指導主事からお電話でお願いしたいことがあるので時間を作ってほしいと依頼がありました。翌日山田指導班主査と天野主任指導主事が来庁され、豊頃小学校にプログラミング研究実践校を受けてほしいというお話をされました。</p> <p>十勝管内の実践校は、帯広市内で1校。こちらは稲田小学校に決定しています。</p> <p>郡部の1校を豊頃小学校で受けてほしいと言う話でした。本来、年度当初から始まる事業なのですが知事選があり予算計上が6月にずれ込んだため、今の時期になったという説明がありました。期間は今年度を含めて3年間です。</p> <p>豊頃小学校に実践校の白羽の矢が当たった要因は2点あります。</p> <p>1点目は、ICT指定校として整備したタブレットなど機器が整っていること。</p> <p>2点目は、豊頃小学校の篠原教諭が管内的に見ましても、プログラミング教育に非常に精通していること。</p> <p>このような点から、教育局としては豊頃小学校に引き受けてほしいということでした。それを受けまして、豊頃小学校中村校長に話をして校内調整を依頼し、最終的には6月27日にお引き受けしますとのご報告を頂きました。</p> <p>教育局にすぐに連絡をしまして、7月1日に再度義務教育指導班山田主査が来庁して中村校長、篠原教諭、教育委員会と協議しなるべく早くから事業を開始してほしいとの要請に答え、今月は準備段階で正式には実践校の書類が届く8月から開始する予定となっています。</p>

	<p>事業内容としましては、初年度の今年は5年生の算数、6年生の理科、全体の総合的な学習の時間を使って週15時間以上プログラミング的思考の授業を行ないます。</p> <p>また、管内の担当教諭を対象とした公開授業の実施。他校への助言。巡回指導の実施。先進校の視察。札幌で来年2月に開催予定の成果交流会に出席するなどです。</p> <p>この事業予算は、道教委から10万円です。教育委員会としては、教材等の調達、ネットワーク環境の整備などに要する経費の支出が予想されますので、9月又は12月補正が必要と考えています。</p> <p>なお、この事業に対しまして教員の加配が認められているところですが今年度につきましては、年度途中で人材確保が難しいこともあり、加配が無いことが予想されています。来年度からは当初から配置の予定となっています。</p> <p>以上、プログラミング研究実践校になった件についてご報告いたします。</p>
山本教育長	<p>ただいま報告がありましたように、豊頃町に白羽の矢が立ったとお話しましたが、篠原教諭はICT関係の十勝の研究グループに参加しており、管内的にもかなり精通された先生であるということで、このグループの中からも、実践校は篠原先生に受けてもらう方が妥当じゃないだろうかというご意見を局で受けており、それを受け依頼がきました。</p> <p>プログラミング教育自体は、新年度から小学校で実施していかなければならない教育課程の中に入っています。これの先進的な取組をできるということは、本町にとっても有意なことであり、重要なことであることも踏まえて、豊頃小学校に受託していただくような依頼をした状況です。</p> <p>道教委の予算なので、予算的には各年度10万前後になるかと思いますが、プログラミング教育をした中で、小さなロボットを動かす学習ですとか、そういったことについては町単費も必要になってくるかと思われます。</p> <p>いずれにしても先進的な取組を町が指定校を受けてできるということは、大変意味のあることで、中村校長にも是非校内調整を図っていただきたいと依頼をさせていただきました。</p> <p>予算的には、6月の定例会も既に済んだ後にお話をいただき、予算編成上、早ければ9月に計上し、授業は進めていきたいと考えています。</p> <p>この件について、委員の皆さんから何かありますか。</p>
櫻井委員	小学校の先生はいつ来ましたか。
山本教育長	今年3年目か4年目です。
櫻井委員	この事業は、3年計画ということですが。
山本教育長	その間は、ここにいれるとのことでした。 それも不安な点の一つでした。学校指定で、先生指定ではないので。
櫻井委員	その先生が3年間いるなら、いいですね。指定受けたわ、先生異動になっちゃったわじゃ大変だから。
山本教育長	そこは確認をしました。 ただいまの件については、よろしいですか。
各委員	はい。

山本教育長	それでは、その他の事項につきまして事務局から説明をお願いします。
二村課長	<ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="384 297 1406 461">1 姉妹都市富山県滑川市少年親善使節団派遣事業 7月27日(土)～30日(火)3泊4日 豊頃小学校 児童16名(5年生11名、6年生5名) 引率者3名 合計19名</li> <li data-bbox="384 517 1406 591">2 桐朋トランペットアンサンブルコンサート 8月2日(金)18時30分開演 える夢館はるにれホール</li> <li data-bbox="384 647 1406 766">3 姉妹都市福島県相馬市子ども親善使節団受入事業 8月3日(土)～8月5日(月)2泊3日 相馬市内小学5,6年生 児童23名 引率者6名 合計29名</li> <li data-bbox="384 822 1406 896">4 十勝東部方面教育振興会合同研修会 8月8日(木)13:50～ 浦幌町教育文化センター2階視聴覚室</li> <li data-bbox="384 952 1406 1025">5 第2学期始業式 8月19日(月)豊頃小学校、大津小学校、豊頃中学校</li> <li data-bbox="384 1081 1406 1111">6 次回委員会開催日時 8月27日(火)14:00～</li> </ol>